

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第2部門第5区分

【発行日】平成28年3月17日(2016.3.17)

【公開番号】特開2014-162421(P2014-162421A)

【公開日】平成26年9月8日(2014.9.8)

【年通号数】公開・登録公報2014-048

【出願番号】特願2013-37091(P2013-37091)

【国際特許分類】

B 6 2 D 6/00 (2006.01)

B 6 2 D 5/04 (2006.01)

B 6 2 D 101/00 (2006.01)

B 6 2 D 119/00 (2006.01)

【F I】

B 6 2 D 6/00

B 6 2 D 5/04

B 6 2 D 101:00

B 6 2 D 119:00

【手続補正書】

【提出日】平成28年2月1日(2016.2.1)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】請求項1

【補正方法】変更

【補正の内容】

【請求項1】

運転者によって回動操作されるステアリングを通じてステアリングシャフトに加えられる操舵トルクに応じて操舵系にアシストトルクを付与するための第1の指令値を生成する第1の制御手段と、

前記第1の指令値及び前記操舵トルクから算出される入力トルクに基づき目標転舵角を決定する目標転舵角演算部と、車両の実転舵角を前記目標転舵角に制御するための第2の指令値を生成する第2の制御手段と、

前記第1及び第2の指令値に基づき、操舵系にアシストトルクを付与する操舵力付与手段と、

前記実転舵角と前記目標転舵角との角度偏差が閾値以上となったとき、前記ステアリングの回動操作に伴いラックの端部がエンドに当接しているエンド当て状態である旨の判定を行うエンド当て判定手段と、を備えた

ことを特徴とする電動パワーステアリング装置。

【手続補正2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0008

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0008】

以下、上記目的を達成するための手段及びその作用効果について説明する。

請求項1に記載の発明は、運転者によって回動操作されるステアリングを通じてステアリングシャフトに加えられる操舵トルクに応じて操舵系にアシストトルクを付与するための第1の指令値を生成する第1の制御手段と、前記第1の指令値及び前記操舵トルクから算出される入力トルクに基づき目標転舵角を決定する目標転舵角演算部と、車両の実転舵角

角を前記目標転舵角に制御するための第2の指令値を生成する第2の制御手段と、前記第1及び第2の指令値に基づき、操舵系にアシストトルクを付与する操舵力付与手段と、前記実転舵角と前記目標転舵角との角度偏差が閾値以上となったとき、前記ステアリングの回動操作に伴いラックの端部がエンドに当接しているエンド当て状態である旨の判定を行うエンド当て判定手段と、を備えたことをその要旨としている。